

年 月 日

鹿角市長 様

申請者 住所  
事業所名  
代表者名  
電話番号

鹿角市省エネ照明器具更新支援補助金交付申請書

鹿角市省エネ照明器具更新支援補助金の交付を受けたいので、省エネ照明器具更新支援補助金交付要綱第6条第1項の規定により、次の添付書類を添えて申請します。

添付書類

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 誓約書（様式第3号）
- (3) 照明器具の更新に係る物件の概略図
- (4) 経費等を確認できる書類（見積書等）
- (5) 既存照明器具の規格及び総消費電力が確認できる書類
- (6) 更新照明器具の規格及び総消費電力が確認できる書類
- (7) 既存照明器具の現況写真（全景、型式番号、数量が分かるもの）
- (8) 市税の滞納がないことを証するもの（申請の日前3カ月以内に発行されたもの）
- (9) 事業を営むことがわかる書類（所得税・法人税確定申告書の写し等）
- (10) 所有者の同意書（賃貸事業所及び使用貸借事業所の場合のみ）
- (11) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

## 事業計画書

### 1 事業概要

申 請 者 名		
業 種		
事業実施場所 (事業場等の所在地)		
事業場等の所有者		
消費電力の削減量	kWh/年	
C O 2 削 減 量	t-CO2/年	
契約している電力会社名		
事 業 費 等	総事業費 (円)	補助金申請額 (円)
工 期	着工予定年月日	完了予定年月日
	年 月 日	年 月 日
施 工 予 定 業 者		

※ 照明器具の更新に係る物件の概略図を添付してください。

※ 事業を営むことがわかる書類（確定申告書等）、市税納税証明書を添付してください。

※ 事業場の所有者が申請者と異なる場合は、事業場の所有者の同意書を添付してください。

## 2 消費電力量の削減量の計算

<p>既設照明器具の規格及び総消費電力量（メーカー、型式、能力、設置基数、稼働時間等から算出）</p>	<p>（メーカー、型式、能力（時間当たり総消費電力量など）、設置基数）</p> <p>（稼働時間）※年間で算出してください。</p> <p>（時間当たり消費電力量×稼働時間＝既設照明器具の総消費電力量）</p> $\text{kWh} \text{ --- } \text{時間} = \text{kWh}$
<p>LED 照明器具使用状況</p>	<p>既設照明器具が LED 照明器具の場合の使用年数： 年</p>
<p>更新照明器具の規格及び総消費電力量（メーカー、型式、能力、設置基数、稼働時間等から算出）</p>	<p>（メーカー、型式、能力（時間当たり総消費電力量など）、設置基数）</p> <p>（稼働時間）※年間で算出してください。</p> <p>（時間当たり消費電力量×稼働時間＝更新照明器具の総消費電力量）</p> $\text{kWh} \text{ --- } \text{時間} = \text{kWh}$
<p>消費電力量の削減量</p>	<p>（既設照明器具の総消費電力量） - （更新照明器具の総消費電力量）</p> $\text{kWh} \text{ --- } \text{kWh} = \text{kWh}$
<p>C02 削減量（2018 年基準）</p>	<p>（消費電力量の削減量） × （排出係数）</p> $\text{kWh} \times 0.000528\text{t-CO}_2/\text{kWh} =$ $\text{kWh}$

※既存照明器具の写真を添付してください。

※既存照明器具、更新照明器具の規格及び総消費電力量が確認できる書類を添付してください。

※消費電力量の削減量の計算は別紙にとりまとめのうえ提出しても結構です。

※C02削減量の計算における（エネルギー種別ごとの排出係数）は、下記の値としてください。

エネルギー種別	排出係数
電気	電力事業者の排出係数 （2018年東北電力の排出係数：0.000528t-CO <sub>2</sub> /kWh）

### 3 収支予算書

#### (1) 収入内訳

項目	金額
本補助金申請額	円
特定財源	円 (B)
自己資金	円
その他	円
合計	円

※特定財源は、本補助金及び自己資金を除く特定の財源を指します。

#### (2) 支出内訳

項目	金額	うち補助対象経費
設備費	円	円
付帯設備費	円	円
工事費	円	円
撤去費	円	円
租税公課 (補助対象外)	円	
廃棄費 (補助対象外)	円	
諸経費その他 (補助対象外)	円	
合計	円	円 (A)

※支出の内訳がわかる書類（見積書等）を添付してください。

※付帯設備費及び工事費のみとすることはできません。

※専用割合による案分等補助対象外の経費がある場合は、補助対象経費の分を「うち補助対象経費」に記載してください。

※「租税公課」は税及び公共団体に収める手数料などの費用です。

#### (3) 補助金の額の計算

補助対象経費 (A)	円
特定財源 (B)	円
補助対象額 (C) = (A) - (B)	円
補助申請額 (D) = (C) × 1/2	
※1万円未満切り捨て	
※上限 30 万円、下限 5 万円	円

年 月 日

鹿角市長 様

申請者 住所  
事業所名  
代表者名  
電話番号

㊟

## 誓 約 書

鹿角市省エネ照明器具更新支援補助金交付要綱の交付申請にあたり、次のとおり誓約し、及び同意します。

- 1 申請書（関係書類を含む。）の内容に虚偽がないこと。
- 2 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団関係事業者（暴力団員が実質的に経営を支配する事業者その他同条第2号に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する事業者をいう）ではないこと。
- 3 本補助金を活用し実施しようとする事業において、他補助金の交付を受けていないこと。
- 4 市が、補助金の交付事務の適正な執行を図るため必要があると認めるときは、当該補助金の交付に関し必要な報告をし、又は調査に応じること。
- 5 虚偽その他不正の手段により補助金の交付を受けたとき、又は補助金の交付後に交付要件に該当しないことが判明したときは、補助金を市に返還すること。
- 6 交付要件を確認するため、市が申請者に係る住民基本台帳及び課税情報に記録されている事項を閲覧すること。